音質・音場を調整する(オーディオチューン)

用途に応じて、オーディオチューンのモードを選んでください。

1 情報・設定メニュー(P.25)から オーディオチューン を選ぶ

● FM/AM、CD、BLUETOOTH Audio、 MEMORY MUSIC、SD(音楽)、USB(音楽)、 iPod (ミュージック) から Sound を選ん でも、オーディオチューン画面を表示し ます。

2 オーディオチューン画面から、 モードを選ぶ



●高音質モード

高音質でオーディオを楽しむのに適したモードです。音声がLPCMで記録されたBlu-ray Discは、192 kHzの高音質で再生されます。また、通常の音質の音源も、補完してより自然な音で再生できます。

(ビット・周波数拡張→P.127)

●エフェクトモード

様々な音響効果を楽しむのに適した モードです。Blu-ray Discの高音質の 音源なども、通常の音質(48 kHz)に 変換されて再生されます。

お知らせ

●オーディオチューンの設定は、高音質 モード・エフェクトモードでそれぞれ別 に記憶されます。

FADE/BALANCEの 出力レベルを調整する

1 オーディオチューン画面(左記)から FADE/BALANCEの状態表示部を タッチする



2 ▲ ▼ ◀ ▶ で調整する



- ●車室内のイメージを直接タッチして 調整することもできます。
- センターを選ぶと、値がOになります。

お知らせ

- AUDIO OFFの状態では設定できません。
- ●エフェクトがSRS CS Autoのときは、 FADE/BALANCEを調整しても効果が ありません。エフェクトを音の匠/DSP/ OFFに切り換えると、FADE/BALANCE の設定が有効になります。

音響効果「音の匠」を設定する

音の匠とは

レコーディングエンジニア集団MIXER'S LABが監修した音質で音楽を楽しめます。

- ●「匠 TAKUMI マスターサウンド」[お買い上げ時の設定]: レコーディングやマスタリングを手がける音のプロがチューニングした、よりスタジ オサウンドに近い音を再現します。(2 wavスピーカー向き)
- ●「極 KIWAMI 高域強調」: 音楽性を重視して高域補正した、メリハリのある感じで音楽を楽しめるモード (フルレンジスピーカー向き)
- ●「和 NAGOMI 会話重視」: 人の会話と周波数がぶつからないようにチューニングした、音楽を聞きながら車内の 会話が楽しめるモード

お知らせ

● AUDIO OFFの状態では設定できません。

高音質モードの場合

オーディオチューン画面 (P.124) から▼ 下音の匠」を選ぶ



● 「OFF」を選ぶと、設定が解除されます。

2 ▲ ▶ でサラウンドを選ぶ



エフェクトモードの場合

1 オーディオチューン画面(P.124)から

【 】 で「音の匠」を選ぶ



選ぶたびに、音響効果が切り換わります。音の匠→SRS CS Auto→DSP→OFF↑

2 【 ▶ でサラウンドを選ぶ



お知らせ

●音の匠、DSP、SRS CS Autoを同時に 設定することはできません。

124